

改正雇用保険法や育児・介護休業法などで 改正されるポイントと施行日

- 失業等給付の雇用保険料率の引下げ(現行10/1000→8/1000) (2016年4月1日)
- 介護休業(93日間)を3回まで分割取得可能に (2017年1月1日)
- 介護休業時の給付金を休業前賃金の40%から67%へ引き上げ (2016年8月1日)
- 雇用保険加入の年齢制限(現行64歳まで)を撤廃 (2017年1月1日)
- 非正規の労働者が育児休業を取りやすくするための要件の緩和 (2017年1月1日)
- 研修など上司や同僚によるマタハラ防止策を事業主に義務付け (2017年1月1日)

4月の活動内容

① 医療機関への病院訪問

勤務環境改善推進員および社会保険労務士等のアドバイザーを直接、医療機関へ派遣し、現状の勤務環境の把握、勤務環境改善に関する相談・支援を行っています。

※平成28年4月:3施設

② 勤務環境改善に取り組む医療機関への個別支援・相談対応等

随時医業経営や労務管理のアドバイザーが医療機関からの勤務環境改善に関する相談、照会等に対応すると共に、ニーズに応じて医療機関に勤務環境改善推進員、社会保険労務士等のアドバイザーを派遣し、勤務環境改善のための取組みを支援を行っています。

③ 勤務環境改善に関する研修会等の実施

医療機関を対象とした勤務環境改善に関する研修会等を開催します。



労務業務スケジュール	
5月	・障害者雇用納付金申告書の提出(前年度分。平成28年5月16日まで)
6月	・健康保険・厚生年金保険の賞与支払届の提出(支給日より5日以内) ・労働保険料の年度更新手続きの受付開始(平成28年6月1日から)

お気軽にお電話またはご来訪下さい。

※ご来訪される場合、事前にご連絡をお願い致します。／ 病院訪問のご希望があれば、ご連絡下さい。

京都府医療勤務環境改善支援センター
TEL 075-354-8830 FAX 075-354-8834

京都医療労務管理相談コーナー
TEL 075-354-8844 FAX 075-354-8834

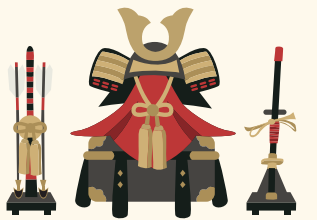
業務時間 月曜日～金曜日(土日祝日、年末年始を除く)9時30分～17時30分

場 所 COCON 烏丸8階(京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町620番地)

相談内容など秘密は厳守します。

京都府医療勤務環境 改善支援センター

Support Center News



May 2016. | Vol. 5

～理事長・院長・事務長・看護部長等管理職対象～

医療従事者確保・定着のための 経営・勤務環境改善研修 (4回目)

「医療従事者確保・定着のための経営・勤務環境改善研修」の第4回目が平成27年12月3日、メルパルク京都において、参加者120名で開催されました。今回は30年間にわたり院長として病院経営に携わっておられる、一般財団法人操風会岡山旭東病院院長土井章弘氏より「全員参加型の経営～職場は貴方の晴れ舞台～」をテーマにご講演いただきました。

医療圏内 トップ

岡山旭東病院は岡山県南東部医療圏に位置し、
病床数202床 7:1入院基本料
常勤職員数約500名 内常勤医師34名 看護師252名
病床利用率84.3% (2014年厚生労働省公開データより)



岡山旭東病院では、職員全員の意見を取入れた経営方針を立案し、全職員一丸となって病院経営をされておられます。また、職員の医療の質の向上や患者様にも職員にも支持される働き甲斐のある病院(職場)環境づくりに取り組んでおられ、地域になくてはならない病院になっておられるとのこと。

「快適な、人間味のある 温かい医療と療養環境を備えた病院」 に向けての取り組み

パート職員を含む全職員に経営戦略検討シート(アンケート)を実施し、その後管理者で検討の上、以下のような取り組み等がされておられます。



職場環境改善

1 医師の勤務環境改善

平成16年度メディカルクラーク6名を採用、平成27年度までに18名へと増員。メディカルクラーク導入により、医師の過重労働が招く医療の質の低下や医師の書類作成に時間がかかることによる患者様からのクレームが大幅に改善された。

2 短時間正規職員

子育て・家族介護を必要とする職員を対象に規定制定

3 職員誕生会(隔月)の開催

4 OJTを通し職員一人ひとりが幸せで やりがいのある病院の実現へ

専門職としての各専門領域の教育や組織としてのマネジメント領域の教育



患者様にも職員にも優しい病院

おもてなし経営企業選 選出 (平成25年度 経済産業省)

1 患者食の工夫、患者やその家族へのお茶やお菓子の提供

2 大小20以上のさまざまな庭園 (医師1名と障害者雇用として3名の職員が従事。)

3 演奏会、アーティストトーク、病院見学ツアーの開催

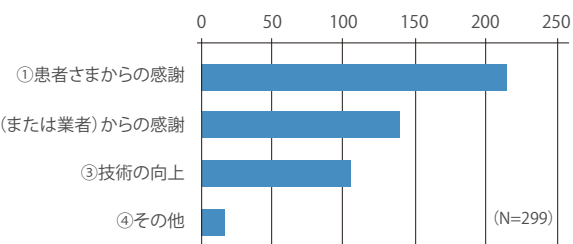


職員満足度の検証 (平成26年度調べ)

GHH(病院内総幸福)アンケート(2014年度)
回答率 56.0%(299/534)

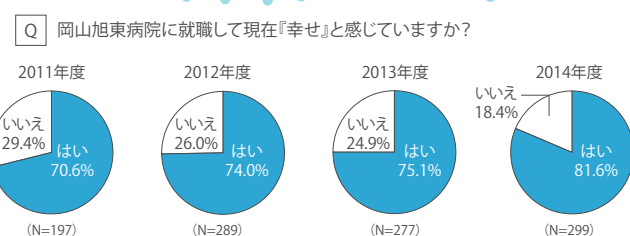
1 「患者様からの感謝」が やりがいのトップに!

Q あなたの『やりがい』につながっているものを
よろしければ教えてください。(複数回答可)



2 現在「幸せ」と 感じる職員は 年々増加し

81.6%に!



医療勤務環境改善マネジメントシステムを活用しませんか?

医療従事者の勤務環境が厳しい中、質の高い医療サービスを提供するためには、医療従事者が健康で安心して働くことができる環境整備が大変重要です。

医療機関の皆さまは、医療従事者が健康で安心して働くことができる職場環境づくりに努められていると思います。しかし、勤務環境の改善にあたって、「何をどのようにすればよいかわからない」といったお悩みの声もあります。



いろいろなことに取り組みなければいけないと思っているけど、
何を、どのようにすればいいのだろう…?

医療勤務環境改善マネジメントシステムとは?

- 医師、看護職、薬剤師、事務職員等の幅広い医療スタッフの協力の下、一連の課程を定めて継続的に行う自主的な勤務環境改善活動を促進することにより、快適な職場環境を形成し、医療スタッフの健康増進と安全確保を図るとともに、医療の質を高め、患者の安全と健康の確保に資することを目的としています。
- 各医療機関において、それぞれの実態に合った形で、自主的に行っていただく仕組みです。



医療勤務環境改善マネジメントシステム導入ステップ

